

# 坪井夏美 ヴァイオリンリサイタル

## 《出演》

坪井 夏美 (ヴァイオリン)  
山中 惇史 (ピアノ)

## 《曲目》

F. クライスラー：ベートーヴェンの主題によるロンディーノ  
L.v. ベートーヴェン：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第3番変ホ長調 作品12-3  
E. イザイ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第4番ホ短調 作品27-4  
J. ブラームス：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第2番イ長調 作品100  
P. サラサーテ：カルメン幻想曲 作品25

2016年10月12日 **水** 午後6時30分開場・午後7時開演  
真駒内六花亭ホール店 入場料 3,000円 (税込・茶菓付)

コンサート公演時には、店舗から本格的室内楽ホールに一変。



\*六花亭ポイントカード300ポイントでご購入も可能です。

詳しくは販売員にお尋ねください。

\*やむをえず曲目に変更される場合がございますのでご了承ください。

\*10歳未満のお子様のご入場は、ご同伴の方がいらしてもお断りします。

チケットは六花亭各店にて発売中

## 出演者 Profile



坪井 夏美  
natsumi TSUBOI  
(ヴァイオリン)

1993年米国ニューヨーク州生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、現在は東京藝術大学大学院音楽研究科1年在学中。

第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞をはじめ、2015年マイケル・ヒル国際ヴァイオリンコンクール第4位、第81回日本音楽コンクール第3位、IMA奨励賞を受賞。ミュージックアカデミーinみやざき2012・2013・2014にて優秀賞を受賞し宮崎国際音楽祭「新星たちのコンサート」に出演。14年からはオーケストラメンバーとして参加。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀 2015・2016、リゾナーレ室内楽講習会2016に参加。

これまでに読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、藝大フィルハーモニア、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉等と共演。江副記念財団第44回奨学生、ロームミュージックファンデーション 2015・2016年度奨学生。

東京藝術大学学内にて安宅賞・アカンサス音楽賞を受賞、皇居内桃華学堂にて御前演奏会に出演。

これまでに、橋本璋子、故 Lydia Mordkovich、Mateja Mordkovic、清水涼子、神谷美千子、Pierre Amoyal、漆原朝子、原田幸一郎の各氏に師事。室内楽を松原勝也、市坪俊彦、川本嘉子、大関博明の各氏に師事。また各種講習会にて徳永二男、川崎雅夫、Regis Pasquier、Krzysztof Wegrzyn、Oleh Krysa、Pavel Vernikovの各氏に指導を受ける。

使用楽器は宗次コレクションにより貸与されたJ.Rocca 1864。

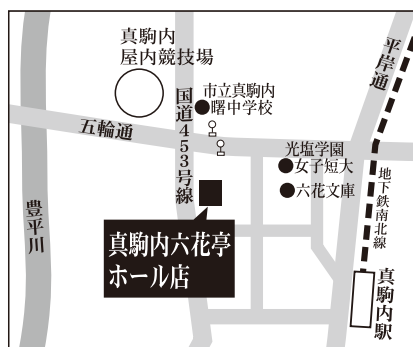


山中 惇史  
atsushi YAMANAKA  
(ピアノ)

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。指揮科、弦楽科ティーチングアシスタントを務める。作曲を糺場富美子、安良岡章夫、鈴木純明各氏に師事。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲一般の部第3位。東京藝術大学木曜コンサート（室内楽作品）及びモーニングコンサート（オーケストラ作品）に選抜される。2013年3月、ユーロアジア国際コンクール課題曲として作曲した「Danza」がコンテスタントによって初演され、公式伴奏者を務めた。「岡崎市立翔南中学校校歌」「JR岡崎駅イメージソング」など、出身地である岡崎市への楽曲提供も数多く行う。

漆原啓子、清水高師、ピエール・アモイヤル、三縄みどり各氏と共演、委嘱を受けるなど、ピアニスト、作曲家として活動している。加えて、編曲の分野に於いても精力的に活動し、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団からの委嘱作品『ピアソラ/リベルタンゴ』は宮崎国際音楽祭にて徳永二男、ジュリアン・ラクリン各氏をはじめ世界的奏者に演奏され注目を浴び、国内外で再演されている。2014年、小川響子 (Vn) 氏とのデュオで第2回デザインK国際音楽コンクールにてグランプリ受賞。室内楽、リサイタル、国内外の講習会公式ピアニストなどを務めるなど、多方面で活躍している。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻に在学中。ピアノを江口玲氏に師事。

札幌市南区真駒内上町1丁目15  
(地下鉄真駒内駅から徒歩約15分)  
駐車場有り；33台



コンサートについてのお問い合わせは  
☎ 0120-12-6666 まで。